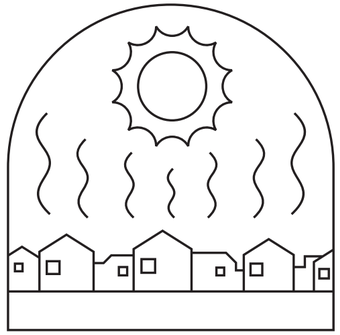
KANAZAWA

環境への負荷が少ないまちを考える

金沢で自然と人間が共生するには
～伝統文化と現代文化が共存する文化都市金沢～

01 金沢の環境や資源に関する良い点

美しい自然は、観光資源になるだけでなく、
ヒートアイランド対策や、
生態系の保護などの
多くの利点がある。



良い点

- 観光資源となる自然
- 昔ながらの景観
- 環境資源を活用できる
  工芸品の豊かさ
- 多様な生物が生息

02 金沢の環境や資源の問題点

○海・川へのゴミが多い

→ 水質悪化・景観が乱れる

○観光資源が活用できていない

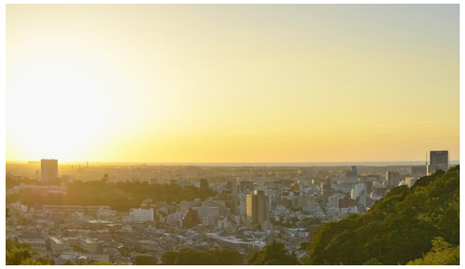
地球温暖化

⇨ CO_2の増加
気温上昇

03 目指す未来像に向けた企画

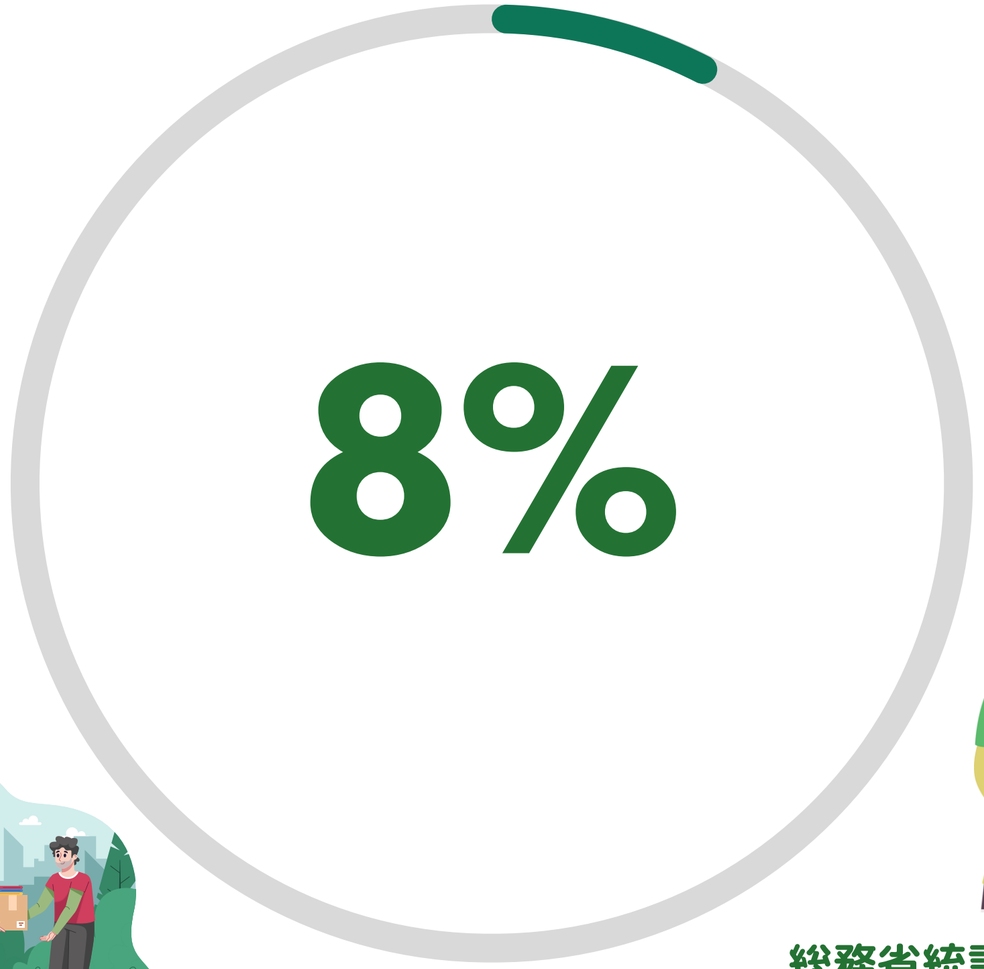
環境ボランティア活動
〈金沢環境守り隊〉

・市主催で定期的に活動を実施する
・ボランディアで人を募集
・環境を保護、整備、改善できる取り組み
・環境資源を有効に活用
　例）間伐材など→工芸品にする



★ビーチクリーン → 水質や景観の改善
★森づくり活動(植林や森林整備) → 森林の保全・美化

04 総務省統計局「社会生活基本調査」ボランティア人口



ボランティア活動を
行ったことのある人の中で
環境ボランティア活動に
取り組んだ人

総務省統計局「社会生活基本調査」ボランティア人口

05 企画におけるメリット

誰にどのような
メリットが？

⦿自然環境の改善になる。

⦿海洋ごみや放置林について知る機会に。

⦿SDGsへの理解が深まる。

⦿協力・努力ができる交流の場になる。

06 企画実現のための課題と対策

参加する人が集まりづらいのでは…。

➡ ・「運動不足解消・健康増進になる」→関心UP。
・会社や学校など、大人数での団体参加を推奨。
・市主催→活動の認知度UP。参加しやすくなる。

独自性がなく、活動を区別化できないのでは…。

➡ ・内容を参加者自身にも考えてもらう
→意欲的に取り組める活動に。
・市内の学校や企業、団体と協力する
→活動の幅が広がる。

problem and solutions

THANK YOU!

ご清聴ありがとうございました